

令和元年 10 月 18 日  
健康推進課

## 平成 30 年度 がん検診再受診勧奨事業の結果について

### 1 平成 30 年度がん検診再受診勧奨（リーフレット）事業について

#### (1) 実施方法

対象区民へ子宮がん・乳がん検診の受診勧奨リーフレットを送付。  
リーフレットは受診歴に応じて異なる内容としている。  
対象者が該当のがん検診をいつから未受診であるかの情報も掲載。

#### (2) 対象者

平成 28 年度から開始した子宮がんおよび乳がん検診無料チケット事業の対象者の継続受診を促す目的で対象年齢を変更した。

平成 31 年 3 月 31 日現在、以下の年齢に該当する女性区民。

- ・子宮がん：22、24 歳（29 年度：29、34、39 歳）
- ・乳がん：42、44 歳（29 年度：44、49 歳）

それぞれについて、過去 3 年間の受診歴に応じ下記のとおり区分する。

- ・2・3 年前に受診している者：受診者
- ・3 年間受診していない者：未受診者

なお、平成 30 年 8 月 24 日時点で、平成 30 年度に対象のがん検診の受診を確認できた者（平成 30 年 4 月～8 月受診者）は、発送対象者から除外した。

#### (3) 発送日

平成 30 年 10 月 2 日（火）  
（個別勧奨通知は、4 月～6 月に送付）

#### (4) 発送件数

- ・子宮がん検診【受診者用】 …………… 312 件
- ・子宮がん検診【未受診者用】 …… 4,688 件
- ・乳がん検診【受診者用】 …………… 1,702 件
- ・乳がん検診【未受診者用】 …… 7,195 件
- 合計…………… 13,897 件

### 2 受診状況について

	対象者数	受診者数	受診率
子宮がん検診【受診者】	312	79	25.3%
子宮がん検診【未受診者】	4,688	158	3.4%
乳がん検診【受診者】	1,702	195	11.5%
乳がん検診【未受診者】	7,195	222	3.1%

### 3 受診率向上効果について

受診率向上効果を検証するための比較データは、下記の年齢に該当する女性区民（再勧奨対象者と1歳違い）のうち、対象者と同条件の者とした。

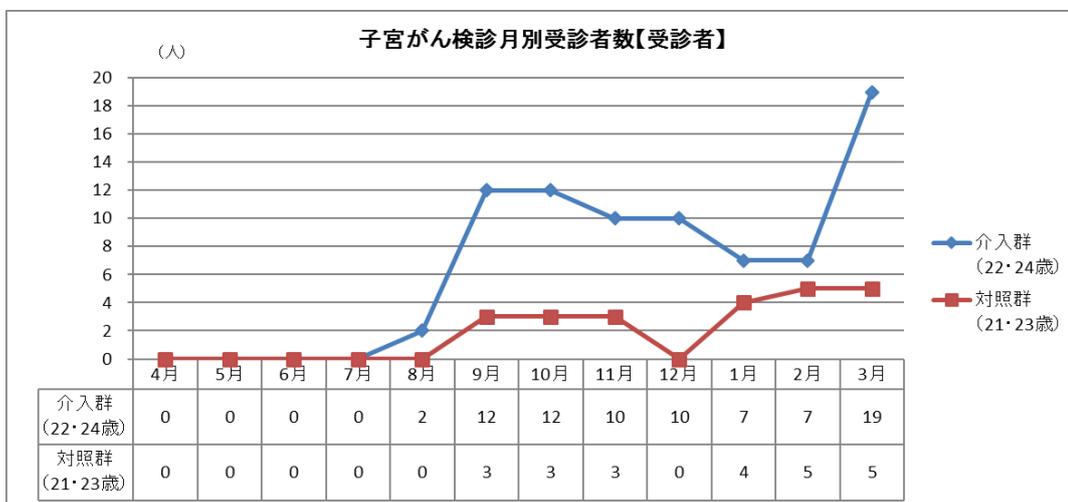
- ・子宮がん：21、23歳
- ・乳がん：41、43歳

なお、平成30年8月24日時点で、平成30年度に対象のがん検診の受診を確認できた者（平成30年4月～8月受診者）を「(1)発送後の受診者数」は除外して集計、「(2)受診率の比較」は含んで集計を行っている。

#### (1) 発送後の受診者数

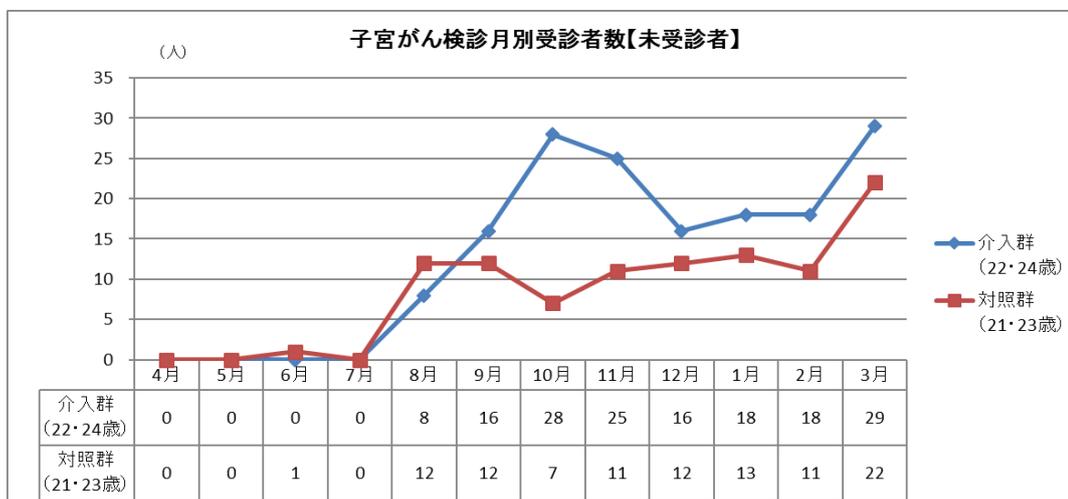
子宮がん【受診者】：22、24歳

受診勧奨を行った「介入群（22、24歳）」の10月の受診者数は「対照群（21、23歳）」の4倍。1月以降は「対照群（21、23歳）」との差が縮まったが、3月は再び受診者が大幅し受診勧奨直後より多い受診者数となった。



子宮がん【未受診者】：22、24歳

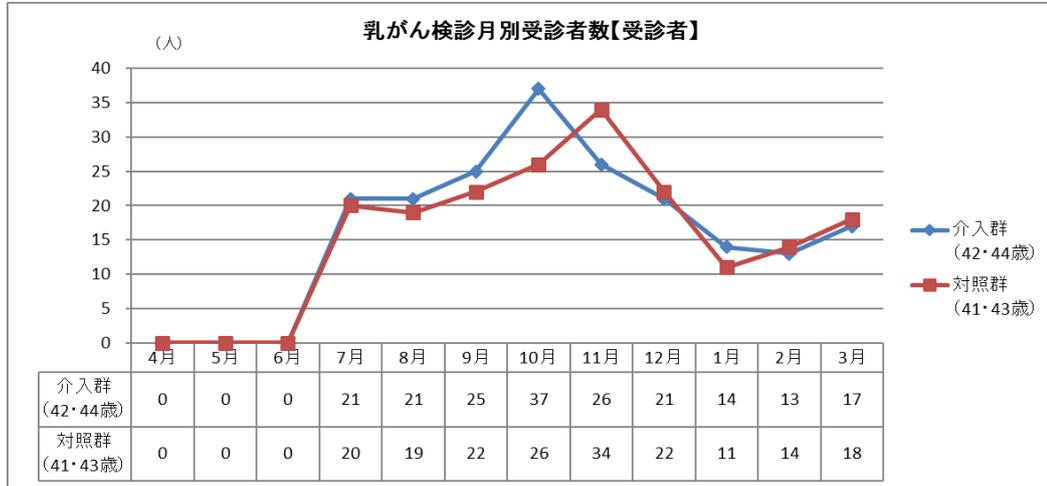
受診勧奨を行った「介入群（22、24歳）」の10月の受診者数は、8月に比べて3.5倍増加。同月「対照群（21、23歳）」比で4倍となった。



乳がん【受診者】：42、44歳

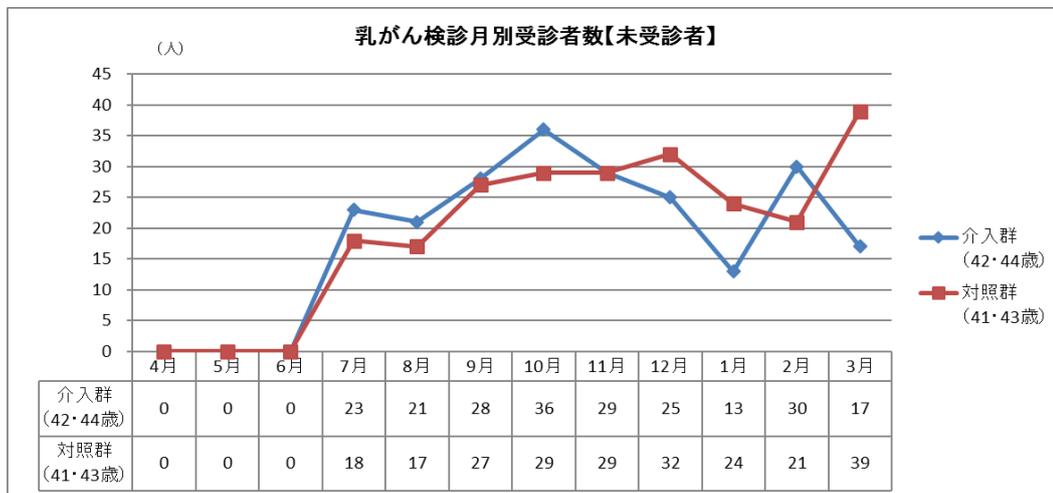
乳がん検診の受診月は、申し込み月の2か月後となるため、12月以降の受診状況を比較する。

受診勧奨を行った「介入群（42、44歳）」の受診者数と「対照群（41、43歳）」の受信者数は同じであった。



乳がん【未受診者】：42、44歳

受診勧奨を行った「介入群（42、44歳）」の受診者数は「対照群（41、43歳）」の受診者数を下回った。



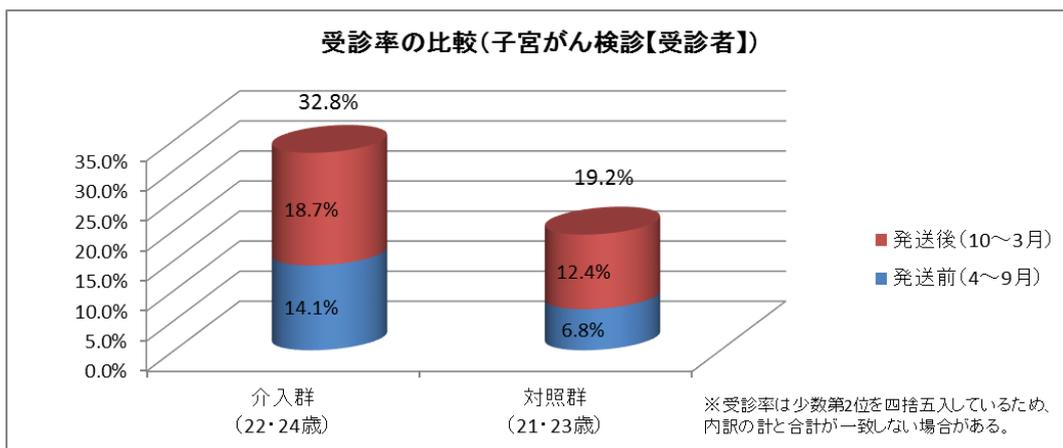
## (2) 受診率の比較

子宮がん【受診者】：22、24歳

受診勧奨を行った「介入群」の受診率 32.8%は、対照群 19.2%と比べ 13.6 ポイント高かった。（※1）

また、発送前後の受診率を比較すると、発送前（4月～9月）は、「介入群」が 14.1%（49人）、「対照群」が 6.8%（11人）で 7.3 ポイント高いのに対し、発送後（10月～3月）は、「介入群」が 18.7%（65人）、「対照群」が 12.4%（20人）で 6.3 ポイント高かった。

※1 カイ二乗検定を行ったところ有意差があった。（ $0.001 \leq p < 0.01$ ）

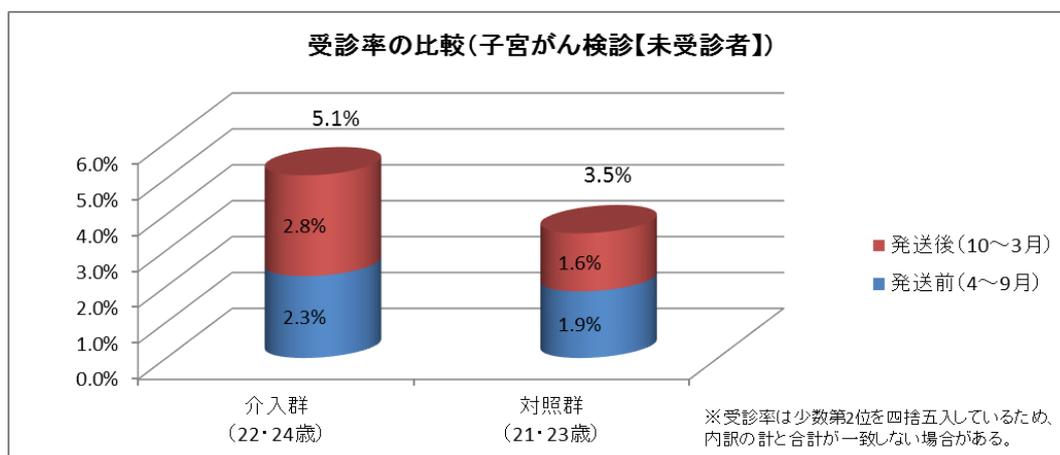


子宮がん【未受診者】：22、24歳

受診勧奨を行った「介入群」の受診率 5.1%は、対照群 3.5%と比べ 1.6 ポイント高かった。（※2）

また、発送前後の受診率を比較すると、発送前（4月～9月）は、「介入群」が 2.3%（109人）、「対照群」が 1.9%（87人）と 0.4 ポイント高いのに対し、発送後（10月～3月）は、「介入群」が 2.8%（134人）、「対照群」が 1.6%（76人）で 1.2 ポイント高かくなっている。

※2 カイ二乗検定を行ったところ有意差があった。（ $p < 0.001$ ）

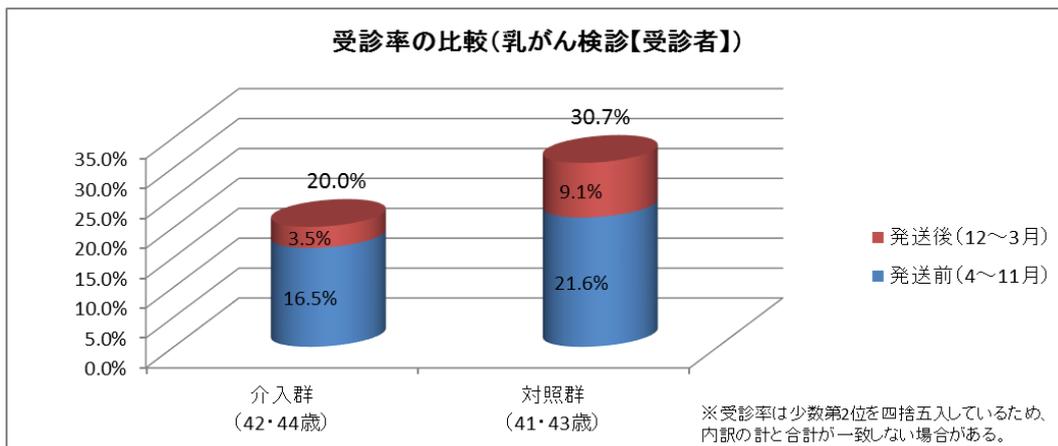


乳がん【受診者】：42、44歳

受診勧奨を行った「介入群」の受診率 20.0%は、対照群 30.7%と比べ 10.7 ポイント低かった。（※3）

また、発送前後の受診率を比較すると、発送前（4月～11月）は、「介入群」が 16.5%（305人）、「対照群」が 21.6%（154人）と 5.1 ポイント低く、発送後（12月～3月）は、「介入群」が 3.5%（65人）、「対照群」が 9.1%（65人）で 5.6 ポイント低かくなっている。

※3 カイ二乗検定を行ったところ有意差があった。（ $p < 0.001$ ）



乳がん【未受診者】：42、44歳

受診勧奨を行った「介入群」の受診率 4.4%は、対照群 3.9%と比べ 0.5 ポイント高かった。（※4）

また、発送前後の受診率を比較すると、発送前（4月～11月）は、「介入群」が 3.2%（233人）、「対照群」が 2.3%（163人）と 0.9 ポイント高かったが、発送後（12月～3月）は、「介入群」が 1.2%（85人）、「対照群」が 1.6%（116人）で 0.4 ポイント低かくなった。

※4 カイ二乗検定を行ったところ有意差はなかった。（ $p \geq 0.05$ ）

